令和３年３月発行

eco サポート

(公財)山口県ひとづくり財団
環境学習推進センター情報誌第４８号

Contents

01 夢トークinやまぐちⅣ～環境学習講演会～
令和２年度環境活動団体等交流会

02 環境学習講座レポート
今後の講座等開催予定

03 環境学習指導者バンク新規登録者紹介
宇宙兄弟やＪＡＸＡとコラボした環境学習

04 環境学習教材の貸出案内
環境活動団体支援事業募集案内

夢トークinやまぐちⅣ～環境学習講演会～を開催しました

夢トークinやまぐちⅣ ～環境学習講演会～

持続可能な循環型社会をめざして
～プラスチックごみの行方～

令和2年 12月6日(日) 13:30～15:00

令和２年12月６日、広く県民の皆様に「環境問題」について関心を持っていただくため、山口県セミナーパーク講堂で「夢トークinやまぐちⅣ～環境学習講演会～」を開催しました。

山口大学名誉教授の浮田正夫先生から、「持続可能な循環型社会をめざして～プラスチックごみの行方～」と題して、プラスチック廃棄物の処理処分の現状や環境汚染の問題等について、分かりやすく解説していただきました。

プラスチックごみによる環境汚染が世界中で問題となっていること、持続可能な社会をつくるためには社会の仕組みから変えていく必要があること、そのためには市民、特に若者の価値観を変えていく必要があることなど、講師の長年の実践に基づく講演でした。

参加者の皆様からは、「プラスチックごみに対する意識が変わった」「自分の生活を見直そうと思った」などの意見が寄せられ、「環境」やプラスチックごみに対する意識を醸成する有意義な講演会となりました。

令和２年度環境活動団体等交流会を開催しました

日時：令和３年１月24日（日）
場所：山口県セミナーパーク講堂

環境活動に取り組んでいる団体等が、活動状況や課題等について情報を共有し、課題解決に向けた方途について意見交換を行うことで、活動を一層促進することを目的とした交流会を開催しました。

山口県教育庁義務教育課指導主事　藤屋慎一郎氏から、「小学校・中学校における環境教育」と題して、環境教育は、国が定める「学習指導要領」に明確に位置付けられており、学校では各教科指導等教育活動全体を通して確実に実施されてきていること、県教委では、「環境教育推進計画」の策定や、「やまぐちエコリーダースクール」の認証等により、学校における環境教育の一層の推進に取り組んできていること等について、具体例を交えながら、分かりやすく解説していただきました。

環境パートナー　田原義寛氏から、「山口県の生態系バランスを知覚する教育」と題して、子どもたちに学習させる際には、体験活動による「知覚すること」を重視した指導を心がけていること、美祢市の小学校と連携した環境学習や秋吉台エコ・ミュージアムとの連携による年４回の両生類の自然観察会等の実践について、興味深い解説をしていただきました。

ガールスカウト山口県第３団　松本弓氏から、「サスティナブル　ガールスカウト」と題して、自身の団では、「大津島清掃活動」「森の土の中調べ」「Ｔシャツからエコバック作り」「ダンボールオーブン作成」等数多くの環境学習を実施してきたが、毎年きれいにしても次の年には海岸がまた汚れている現実を身をもって体験するなど、団員たちは活動を通して多くの大切なことを学んでくれていること等、計画的にかつ確実に成果を上げてきた実践について、説得力のある解説をしていただきました。

藤屋　慎一郎　氏

田原　義寛　氏

松本　弓　氏

環境学習講座を開催しました

環境学習講座等の事業報告は、環境学習推進センターのホームページ「環境学習のひろば」に掲載しています。

一般　オオサンショウウオの保護活動と地域づくり

11月29日（日）　錦ふるさとセンター、宇佐川
宇佐川オオサンショウウオ保護施設

オオサンショウウオ保護活動についての学習等を通じて、自然と人との共生の推進について理解を深めることを趣旨とした学習講座を開催しました。

日本オオサンショウウオの会会長　桑原一司氏から、「里山の宝もの・オオサンショウウオ」と題して、錦川オオサンショウウオの会会長　白井啓二氏から、「錦町宇佐川のオオサンショウウオの保護活動」と題して、貴重な解説をしていただいた後、宇佐川オオサンショウウオ保護施設を訪問して、オオサンショウウオを実際に観察しました。

親子　ニホンアワサンゴの調査と周防大島周辺の豊かな海を守るための活動

12月13日（日）　東和総合センター、なぎさ水族館

日本最大級のニホンアワサンゴの群生地の保全活動の取組について学習し、自然保護活動への関心を高めることを趣旨とした学習講座を開催しました。

環境省委嘱自然公園指導員　藤本正明氏から、「瀬戸内海の環境について学ぶ～アワサンゴの調査・保護活動を通して～」と題して、分かりやすい解説をしていただいた後に、ニホンアワサンゴの人工飼育にも成功している「なぎさ水族館」で、周防大島近海の水生生物の生態等について学習しました。

今後の講座・イベント等開催予定

詳細が決まり次第、ホームページに掲載するとともに、毎月お届けしています
メールマガジンやFacebookでお知らせします。（参加費無料）

自然環境保全学習会

竜王山　春の自然観察会

4月25日(日)
10:00～15:00

場所　山陽小野田市本山公民館・竜王山
内容　講義「竜王山の自然とその保護・保全活動について」
観察会「竜王山に自生する春の植物等の観察会」

自然環境保全学習会

秋吉台　春の植物観察会
日時：５月９日（日）
場所：山口県秋吉台青少年自然の家

親子環境学習講座

動物たちとの共存～徳山動物園～
日時：５月２３日（日）
場所：徳山動物園

ときわ公園で学ぶ「私たちの環境と未来」
日時：６月６日（日）
場所：ときわ公園・ときわ湖水ホール

希少野生動植物保護対策推進事業

第一回希少野生動植物種保護支援員研修会
日時：６月12日（土）
場所：山口県秋吉台青少年自然の家

幼児環境学習セミナー

幼児環境学習セミナー
対象：幼稚園・保育所等関係者
日時：８月４日（水）
場所：山口県セミナーパーク

環境保全活動等実践講座

SDGｓ循環型社会をめざす
日時：７月８日（木）
場所：山口県セミナーパーク

次世代自動車の利活用促進
日時：７月29日（木）
場所：山口県セミナーパーク

環境学習指導者養成研修会

「水生生物による水質調査」等指導者養成研修会
日時：５月13日（木）・６月１日（火）
場所：維新百年記念公園・木崎川

持続可能な地域づくり研修会

講演「SDGｓ達成に向けた環境学習」
日時：６月20日（日）
場所：山口県セミナーパーク

夏休み子どもエコ合宿

～温暖化から地球を救え！～
対象：小学校４～６年生
日時：８月28日（土）～29日（日）
場所：山口県セミナーパーク

環境学習指導者バンク新規登録者

令和３年度から次の方々が新たに環境学習指導者に登録されました。指導者バンク登録者（２００名）については、ホームページ「環境学習のひろば」をご覧ください。

環境アドバイザー

加藤　泰生	環境とエネルギー、ヒートアイランド現象　など
津田　龍春	家庭、店舗、企業における省エネ、太陽光発電の活用へのアドバイス　など
松村　憲吾	鋳造による金属リサイクル、リユース　など
松村　澄子	動物行動学、生態学、音声コミュニケーション、コウモリの生物学全般　など

真鍋　由雄	省エネ関係全般（家庭から工場等まで）、地球温暖化の現状　など
村上　崇史	洞窟学全般、カルスト学全般、生物学、洞窟探検・救助技術　など
山本　裕子	上水道、下水道のしくみ、水質基準と環境（健康）リスク　など

環境パートナー

植田　髙弘	県「こども環境学習プログラム」による指導、角島の自然環境と保全　など
内田　博陽	海辺の生物観察、川の生物観察、海の生物に関する教室　など
繁里　昇	自然観察（野鳥）、キャンプ等の野外体験、宿泊体験学習　など
濱津　芳弥	海の磯歩き、海の生物教室、クラゲ講座・観察・採集　など
早﨑　由美子	企業の環境改善につながるマネジメントシステム　など
廣田　誠一	ネイチャーゲーム　など

廣田　謹子	ネイチャーゲーム
松田　真紀子	海辺の昆虫、海辺の植物観察　など
村上　崇史	洞窟学全般、カルスト学全般、生物学、洞窟探検・救助技術　など
村田　真木	自然観察、自然素材ワークショップ、動物園等での環境に関するおはなし　など
横田　克巳	小学校の学習指導単元に合わせた授業、動物の見方・考え方　など
吉原　久美子	ネイチャーゲーム、絵本と自然遊び　など

山口県環境学習指導者派遣事業のご案内

県民の皆様の「環境の保全」についての理解を深め、地域における取組を促進するため、学校や民間団体などが県内各地で行う講演会や体験学習会などに、環境学習指導者を派遣します。
詳細は、環境学習推進センターにお問い合わせいただくか、ホームページ「環境学習のひろば」をご覧ください。

漫画「宇宙兄弟」やＪＡＸＡとコラボした環境学習会を開催しました！

山口県環境政策課

地球温暖化対策の推進のため、漫画「宇宙兄弟」とコラボした子ども向け環境読本を作成し、これを活用した授業を、ＪＡＸＡと連携して県内３つの小学校で実施しました。

はじめに、ＪＡＸＡの職員がオンラインで、宇宙から撮影した地球の写真や動画により、森林伐採などの現状を映しながら地球の大切さを説明しました。
次に、小学校の先生が、宇宙兄弟のキャラクターが描かれた環境読本をもとに、地球温暖化の原因や影響について説明しました。

授業を受けた児童からは、「地球温暖化を防ぐために、エコバッグを持って買い物をしたい」「自分にできることを見つけて地球を守っていきたい」などの感想が聞かれました。

ICT技術や、多くの方々の興味を引く教材を活用した授業は、どこでも、手軽に、楽しく学ぶことができる環境学習として効果的であり、今後も引き続き実施していく予定です。

地球温暖化対策については、私たち一人ひとりが取り組まなければならない、まさに待ったなしの課題です。

是非、自身で何ができるかを考え、積極的に取り組まれるようお願いします！

実施校
山口市立宮野小学校　（第６学年）
宇部市立東岐波小学校（第４学年）
宇部市立小羽山小学校（第６学年）

宮野小学校での授業の様子

教材を無料で貸し出しています！

環境学習推進センターでは、地域や学校等での環境学習などに活用していただくために、環境に関する図書やＤＶＤ、器具等の教材を無料で貸し出しています。全貸出教材リストは当センターホームページ「環境学習のひろば」の「学習教材貸出」ページに掲載しておりますので、ご活用ください。ホームページでは、啓発パネルの内容もご覧いただけます。

お申込みについては、「環境学習教材貸出申込書」に必要事項をご記入の上、当センターにご提出ください。申込書は当センターホームページからダウンロードできます。なお、貸出中のこともございますので、ご利用の際はお早めにお申し込みください。

教材の一部をご紹介します！

＜写真掲載教材＞
■双眼鏡
■ホットボンド
■顕微鏡
■工作用保護メガネ
■ヘッドライト
■繰り出しルーペ

図書も少しご紹介します！

アンケートご協力のお礼

令和３年１月、環境学習貸出教材についてのアンケート調査を実施しました。お忙しい中、ご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。皆様からいただきました貴重なご意見・ご要望を参考に、今後の業務改善に活かしていきたいと考えております。今後もお気付きの点がございましたら、お聞かせください。

環境活動団体支援事業募集案内

環境活動団体が実施する自然環境保全等の活動を通じて、子どもたちや地域住民などが、自然の素晴らしさや大切さを実感し、自然共生型の地域づくりを推進するとともに、環境に配慮した行動がとれる子どもたちや県民を育成することを目的として、団体の事業に必要な経費の一部を助成します。

助成対象となる団体

1 県内に活動拠点を有し、かつ県内で活動していること
2 組織の運営に関する規定を有していること
3 活動歴が1年以上であること。ただし、任意団体が法人化した場合は、法人化前の活動期間を含む
4 政治的、宗教的及び商業的宣伝活動を行っていないこと

助成対象となる事業

次のいずれかに掲げるものであって、特定のフィールドで将来にわたり継続的に行われるものを対象とします。

子ども （高校生以下） の参加者が原則として5名以上であり、年間2回以上の実践活動 （環境学習を含む） を行うものとします。

1 野生動植物の保全等
2 自然環境の保全・再生
3 自然とのふれあい事業

野生動植物の生息・生育地の保全
（アサギマダラおいでませ作戦）

助成限度額　一事業あたり20万円

○詳細はホームページ等をご覧ください。
※助成事業に応募する団体は、5月13日(木)までに申請書を環境学習推進センターに提出してください。

地域ESD活動推進拠点

(公財)山口県ひとづくり財団 県民学習部 環境学習推進センター

〒754-0893 山口市秋穂二島1062(山口県セミナーパーク内)
☎083-987-1110　FAX 083-987-1720　✉ kankyo.c@hito21.jp
https://eco.pref.yamaguchi.lg.jp/learning/index.php

環境学習推進センターＨＰ

環境学習に関する様々な情報を提供し、県民の皆様の環境学習をサポートしています。